



「佐賀の歴史文化連携研究会」 設立キックオフイベント

～佐賀の歴史文化の価値とその継承～

【はじめに】

(公財)鍋島報効会、佐賀大学地域学歴史文化研究センター及び佐賀県は、令和4年度から外部講師を招いての講習会などを合同で実施し、各機関の横の連携の促進や若手研究者の育成を行ってきました。これまでの3年間の活動を踏まえ、今後の活動をより体系だった継続的な取り組みへと発展させるため、その「核」となる組織として「佐賀の歴史文化連携研究会」を発足させることとしました。

【研究会の目的】

- (1) 佐賀の歴史文化に携わる関係機関の横の連携を強化し、それぞれの活動を相互に高め合う学術交流ネットワークの形成
- (2) 県内の学芸員をはじめとする研究者の資質向上への寄与
- (3) 世代間の知のネットワークの継承と保全
- (4) 国内外の研究者・研究機関とのネットワークの構築

**参加無料
一般観覧者募集**

設立キックオフイベント「佐賀ゆかりの研究者によるクロストーク」

- ◆日時: 令和7年7月15日(火)15:00～17:00
- ◆場所: 佐賀大学本庄キャンパス教養教育1号館 2階 129号教室
- ◆スケジュール

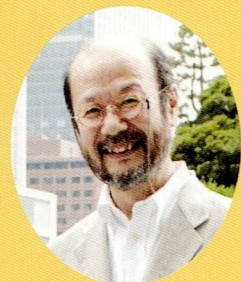
①オープニングトーク

- ・テーマ 「『江戸のモノづくり』(2001～2006・科研費・特定領域研究)の経験から『佐賀の歴史文化連携研究会』に期待すること」
- ・国立科学博物館名誉研究員 鈴木一義氏

②クロストーク

- ・テーマ 「佐賀の歴史文化の価値とその継承について」
- ・登壇者 鈴木一義氏、大園隆二郎氏、川副義敦氏、伊藤昭弘氏

一般観覧申込はコチラ



オープニングトーク／パネラー
国立科学博物館名誉研究員

鈴木 一義氏

元産業技術史資料情報センター長。江戸のからくり人形から、現代の自動車、航空産業まで、日本における科学及び技術の発展状況について、幅広い分野で調査・研究を行っている。



パネラー

藩政史研究家

大園 隆二郎氏

佐賀県立高等学校教諭、佐賀県立図書館近世資料編さん室長などを歴任。
著書に『大隈重信』(西日本新聞社)、『佐賀偉人伝14 枝吉神陽』(佐賀城本丸歴史館)など。



パネラー

武雄市図書館・歴史資料館アドバイザー

川副 義敦氏

佐賀県立高等学校教諭、佐賀県立博物館、武雄市歴史資料館学芸員を経て現職。
著書に『佐賀偉人伝04 平山醇左衛門』(佐賀城本丸歴史館)、『藩物語 佐賀藩』(現代書館)など。



コーディネーター

佐賀大学地域学歴史文化研究センター長

伊藤 昭弘氏

日本近世史を研究分野とし、主に日本近世の藩財政について研究。著書に『青年藩主 鍋島直正-天保期の佐賀藩-』(海鳥社)、『鍋島治茂の政治』(海鳥社)など。



【主催】佐賀の歴史文化連携研究会(事務局:佐賀県 文化課 佐賀復興推進チーム)

Tel 0952-25-7236

E-mail culture_art@pref.saga.lg.jp



© 2025 Saga Prefecture.

◎佐賀大学前バス停で下車してすぐ

◎美術館西側駐車場(有料)

※台数に限りがあります。可能な限り公共交通機関のご利用を